

KOMATSU

コマツ IR-DAY 2025

中近東市場における価値創造の挑戦 Driving Value with Ambition

2025年12月17日

建機マーケティング本部営業第二部 部長 藤井 康則(ふじい やすのり)
Komatsu Middle East FZE 社長 法亢 智光(ほうが ともみつ)

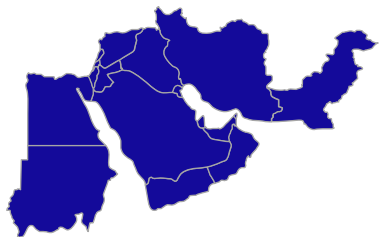
1. 市場の概要
2. コマツの中近東事業これまでの取組み
3. 地域統括本社Komatsu Middle East FZE (KME) のご紹介
4. 一般建機及び砕石セグメント
5. マイニングセグメント
6. KME新中期計画Strategic Growth Plan

1. 中近東市場の概要・コマツ事業状況

- 中近東16ヶ国を管轄。国により地政学リスク高いが、脱石油・インフラ投資拡大が見込める成長市場
- 需要増加を取り込みFY23以降は過去最高水準の売上(1,000億円規模)を維持。

中近東市場

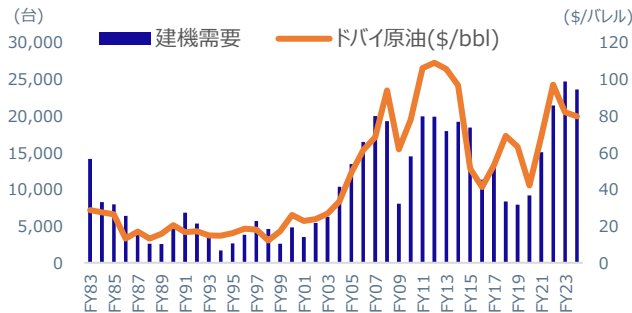
■ 中近東周辺16ヶ国を管轄



【市場の特徴】

- ✓ 産油国
- ✓ 地政学リスク
 - ガザ紛争
 - イラン制裁
 - シリア内戦 他
- ✓ 政府財政リスク

■ 建機需要とドバイ原油：油価と強い相関



【出所】 主要7建機需要：コマツの推定

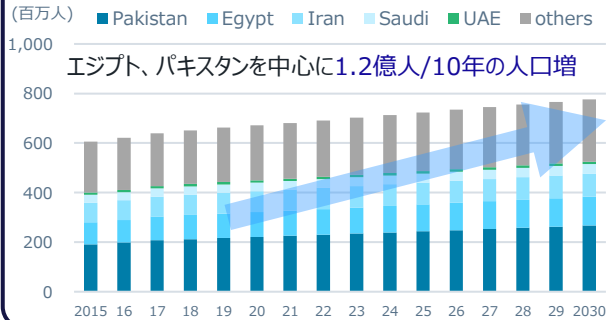
事業環境

■ 産油国の脱石油に向けた投資拡大

- ✓ サウジアラビア Vision 2030
- ✓ サウジ 2030万博 2034サッカーW杯
- ✓ UAE 空港拡張 Palm Jebel Ali再開
- ✓ ガルフ鉄道建設等のインフラ投資拡大



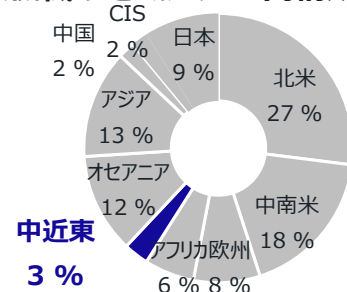
■ 人口推移予測：安定した人口成長



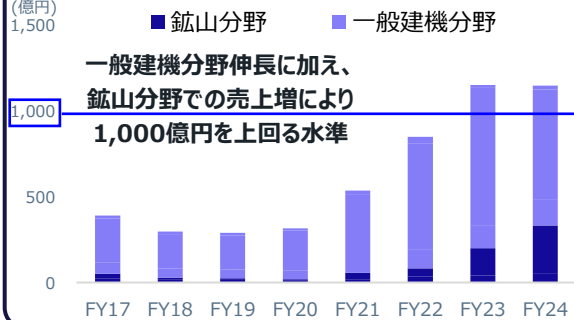
【出所】 人口推移：UN World Population Prospects

コマツ事業

■ 建設機械の地域別売上高構成(FY24)



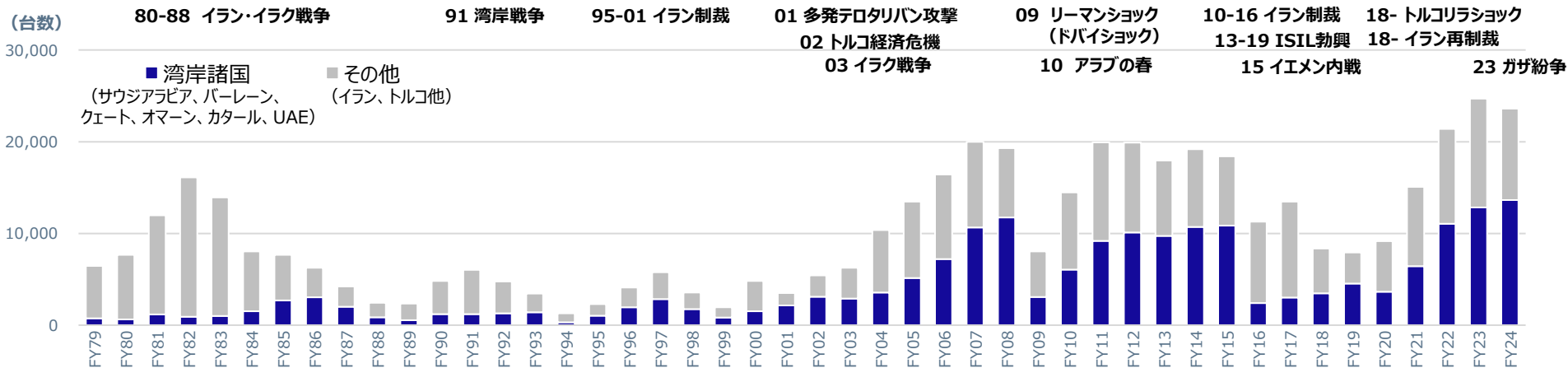
■ 本体・部品分野別売上高



2. コマツの中近東事業これまでの取組み

- 1960年代から事業展開、戦争・政情不安による影響大。2020年代から脱石油に向けた投資が加速
- 1999年に現地法人設立し、2019年に施設拡張。2024年に地域統括本社化し中近東事業強化

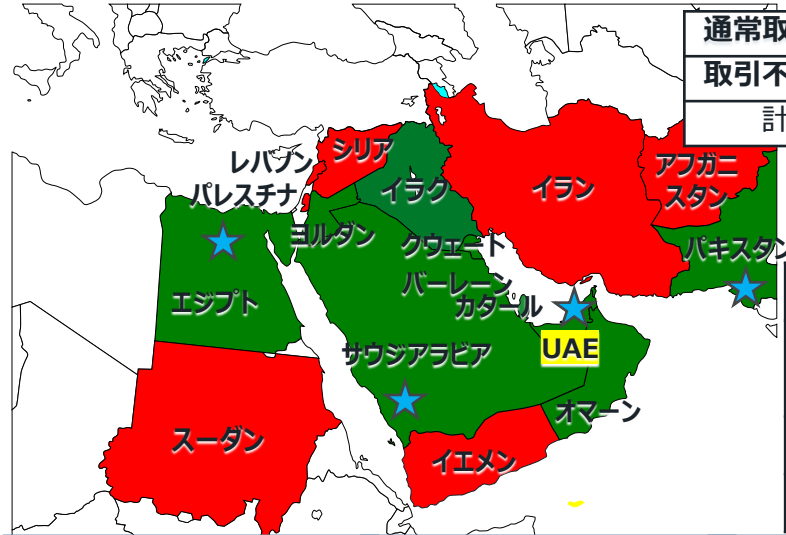
■ 中近東建設機械需要台数とコマツの取組み 【出所】 主要7建機需要：コマツの推定



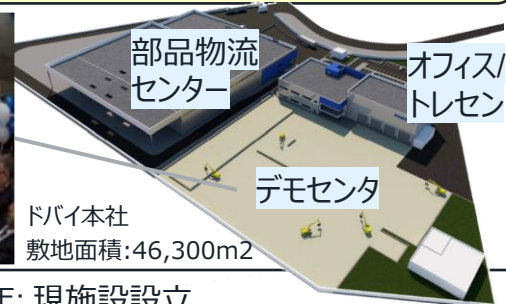
1980年代	1990年代	2000 - 10年代	2020年代
ODAなど政府入札市場 ・イラン・イラク・サウジ向け政府案件 ・89~01年トルコでノックダウン生産 (油圧ショベル/ホイローダ) ・中近東各地に駐在員事務所開設	商社経由による間接貿易 ・政変による事務所閉鎖 ・94-01年イラン販売自粛 ・ 99年Komatsu Middle East FZE(KME)設立	コマーシャル市場へ変化 ・コマツによる直接貿易化 ・02年イラン制裁解除 販売再開 ・03~11年イランでノックダウン生産 ・12年ドバイストックオペレーション開始 ・ 19年ドバイトレーニングデモセンタ設立	脱炭素投資による需要伸長 ・マイニング・新都市建設・インフラ投資増加 ・23年カイロ事務所再設置 ・ 24年Komatsu Middle East FZE (KME)を地域統括本社化

3. 地域統括本社Komatsu Middle East FZE (KME) のご紹介

- コマツの中近東事業は一部北アフリカも含め17か国をカバー(内、非アクティブ7か国)
- 1999年にコマツ中近東設立し、2019年に施設拡張。2024年に地域統括本社化し中近東事業強化



通常取引	10
取引不可	7
計	17か国



ドバイ本社
敷地面積: 46,300m²

ヒストリー	'99年: 設立/事業開始 '19年: 現施設設立
拠点数 ★	4: ドバイ本社、ジェッダ支店('26/1~)、カイロ事務所('23/2~)、カラチ子会社('25/7~)
社員数	123名 (23か国からの移民・駐在員)
代理店数	10社 (全て独立系)

本体営業

本体ストック

トレーニング

サービス

アフターマーケット(部品)

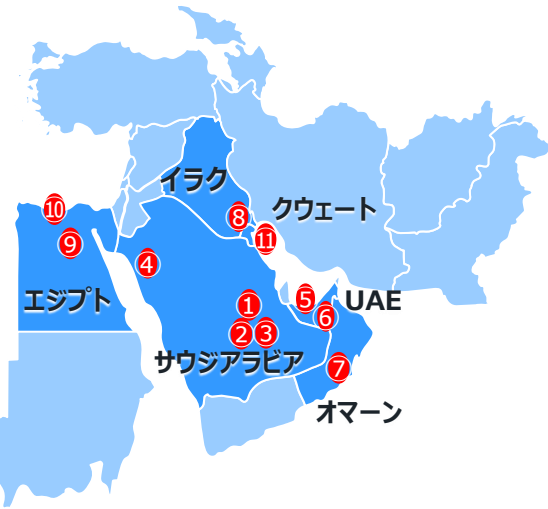


4. 一般建機及び砕石セグメント：市場特性および外部環境の変化 (1)

- UAEやサウジアラビア等の湾岸諸国で脱石油の動きからギガプロジェクトが勃興
- 大規模土地造成や道路・鉄道などのインフラ建設に膨大な数の建設機械が使用される

■ 中近東のギガプロジェクト例

赤字の数字は概算工費
【出所】コマツの推定



① **リヤド万博 2030**
An Unprecedented World Expo
\$8BUSD
<https://www.expo2030riyadh.sa/en/>

② **サッカーワールドカップ 2034**
\$10BUSD
<https://saudi2034.com.sa/vision-legacy/>

③ **リヤド都市建設**
\$50BUSD
<https://www.pif.gov.sa/en/our-investments/our-portfolio/new-murabba/>

④ **NEOMプロジェクト**
OXAGON
\$100BUSD
<https://www.neom.com/en-us/about>

⑤ **Palm Jebel Ali**
\$40BUSD
<https://thepalm-jebelali.com/>

⑥ **ドバイ空港拡張**
\$35BUSD
<https://dubaiairports.ae/corporate/our-story/dwc-dubai-world-central>

⑦ **Duqm港拡張**
\$550M USD
<https://www.omanobserver.om/article/1170766/business/economy/550-million-for-duqm-port-expansion>

⑧ **イラク鉄道建設**
\$17BUSD
<https://www.railjournal.com/regions/middle-east/iraq-turkey-development-road-designs-complete/>

⑨ **カイロ行政首都建設**
\$58BUSD
<https://www.presidency.eg/EN/>

⑩ **エジプトリゾート建設**
\$35BUSD
<https://rasalhekma.com>

⑪ **クウェート海洋都市開発**
\$5BUSD
L'ALA AL-KUWAIT REAL ESTATE CO.
<https://laalaalkuwait.com/presentation/la-ala-kuwait/>

湾岸鉄道ネットワーク
湾岸諸国6ヶ国を繋ぐ
\$10B USD
<https://www.gccrailway.com/#>

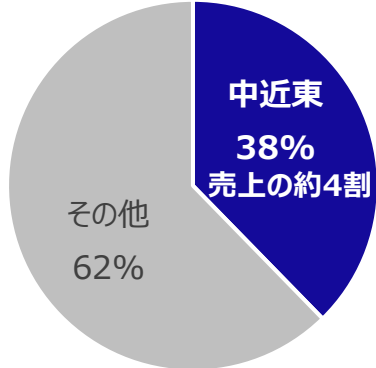
4. 一般建機及び砕石セグメント：市場特性および外部環境の変化 (2)

- 市場特性として特にブルドーザの販売比率が大。コマツの大型ブル売上の約4割を占める
- ギガPJT等の大規模造成や大型砕石場で集中的に稼働。戦略上重要な製品。

■ コマツ製品別売上比率(FY24)

- ✓ 全世界と比較するとブルドーザの売上比率が高い
⇒ 広大な土地を効率良く造成できる、硬い岩盤を掘削できる
- ✓ 特に大型ブルドーザは中近東地域が全世界でも最大の売上先

■ 大型ブルドーザ地域別売上(FY24)



D155A 車体重量 40t



D475A 車体重量 100t

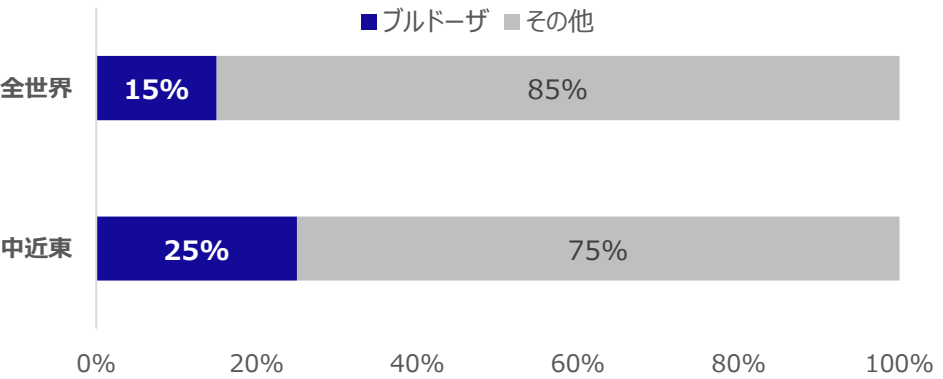


■ 大型ブルドーザの稼働現場

UAE：大規模造成現場



サウジアラビア：採石現場



5. 一般建機及び砕石セグメント：KME新中期計画Strategic Growth Plan

- 砂塵に加え、岩盤層も多くアフターサービス・延長保証・トレーニングの充実が差別化に不可欠
- 中近東特有の大規模工事とICTブルドーザとの親和性にポテンシャル

■ アフターサービス・延長保証・トレーニングの強化

- ✓ 代理店は各国の有力財閥系。コマツ事業歴が長い会社が多い
- ✓ OEMとして本体・部品物流・サービス・トレセンを域内に持つ強み

物流ハブ(本体・部品)



建設機械用シミュレータ



部品・サービス活動



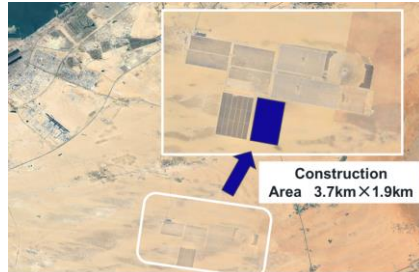
VRゴーグルでトレーニング



■ ICTブルドーザのポテンシャル

- ✓ トライアル現場例: 世界最大規模ソーラーパークの大規模整地
- ✓ ICTキットの装着により整地面の出来を見える化。作業効率が当社の従来機種比で倍増

ソーラーパーク整地現場



ソーラーパネル



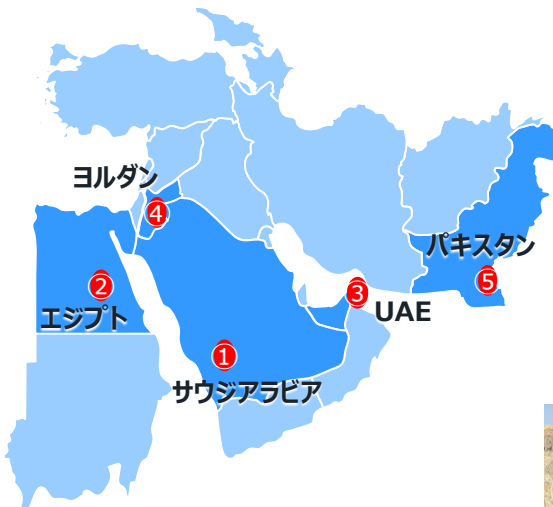
ICTブルドーザによる整地トライアル



5. マイニングセグメント：市場特性および外部環境の変化

- 産業多角化の方針（石油モノカルチャー経済からの脱却）によりマイニング案件が増加
- サウジアラビア、エジプト、ヨルダン、パキスタン等で超大型マイニング開発のポテンシャルあり

■ 中近東のマイニングプロジェクト



■ サウジアラビア ①

- ✓ 鉱物：リン、金、銅、亜鉛他
- ✓ Vision 2030で鉱業を重点分野に指定
- ✓ 鉱物資源埋蔵量：2.5兆米ドル



Future Mineral Forum @ リヤド ('25/1)

■ エジプト ②

- ✓ 鉱物：金、リン、鉄鉱石他
- ✓ グローバル鉱山会社の進出



サウジアラビア：金鉱山



UAE：採石



ヨルダン：リン鉱山



パキスタン：石炭鉱山

■ アラブ首長国(UAE) ③

- ✓ 鉱物：採石(石灰岩、斑れい岩等)
- ✓ 世界最大級の採石鉱山。国内外の建設需要に対応

■ ヨルダン ④

- ✓ 鉱物：リン、カリ、オイルシェール
- ✓ リン埋蔵量世界7位

■ パキスタン ⑤

- ✓ 鉱物：金、銅、石炭他
- ✓ 世界有数の鉱床帯テチスベルトに位置し、銅・金のポテンシャルあり。

5. マイニングセグメント：KME新中期計画Strategic Growth Plan

■ 中近東で初の大規模な鉱山機械の受注、総額4億4,000万ドル規模の鉱山機械をレコディク鉱山に納入予定
子会社設立で鉱山開発運営のサポート能力を強化・蓄積。中近東マイニングビジネス成長に向けた基盤を築く

■パキスタン・イスラム共和国

面積	約88万km ² （日本の約2倍）
人口	約2億4,000万人（世界第5位）
首都	イスラマバード（最大都市はカラチ）
元首	アシフ・アリ・ザルダリ大統領
日系進出企業	68社 <small>*ソース:Jetro 25年6月27時点</small>
自然	世界第2位の高峰 K2（標高8,611m）



■レコディク(Reko Diq)鉱山

- 所有者：Barrick Gold Mining(50%),連邦政府(25%)、州政府(25%)
- 生産開始：2028年予定
- 場所：パキスタン北西部
- 鉱物：銅／金（露天掘り）
- 鉱山寿命：40年以上
- 銅鉱山世界8位のポテンシャル



世界有数の規模を誇る
新規の銅・金鉱山開発プロジェクト

■コマツの納入予定車両

ダンプトラック980E



油圧ショベル PC7000



ロープショベル4100XPC



ホイローダWE2350



■鉱山現場サポート体制の強化

- ✓ 24時間・365日稼働の鉱山運営を強力にサポートするために、現場サービスとサポートを提供する**現地法人KOMATSU PAKISTAN MINING (SMC-PRIVATE) LIMITED**を設立。（25年7月設立、本社カラチ。KMEの子会社）
- ✓ 中近東地域のコマツの地域統括会社であるコマツ中近東（株）（UAE、ドバイ）においても、**超大型鉱山機械用部品・コンポーネントの供給体制強化**に向けた投資を実施予定。

6. KME新中期計画Strategic Growth Plan まとめ

■ 中長期的な成長フェーズに入った中近東市場において「安全で生産性の高いクリーンな現場を実現するソリューションパートナー」となる事を通じ、一般建機・碎石・マイニング全てのセグメントで域内トッププレーヤーとなる

リスク < オポチュニティ

脱石油・炭素経済の進展、インフラ・ギガプロジェクト

原油価格の更なる低迷長期化、鉱物資源価格の下落

新規鉱山の開発・採掘開始

地政学情勢の更なる悪化

シリア市場開放、紛争終了(イエメン、スーダン、レバノン)

ICTブルドーザでコマツの強味を最大限発揮



超大型マイニング機械のサポート体制拡充



戦略的投資により拠点拡張



ドバイ現地校で柔道クリニック(本社女子柔道部)



F1カラーのデモトラックブランド認知度向上



キッズイベント
草の根活動でファンを増やし
将来のタレントプールに

ご清聴ありがとうございました

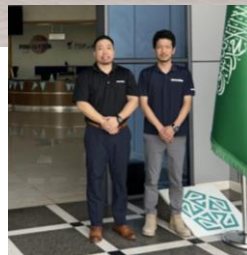
2024 Multi-cultural Day (KME23国籍の社員がご当地の食事・衣装・文化を共有しながら交流)



Cairo Office



Saudi Expats



Komatsu Pakistan Mining

